

事業 3

いじめ防止プログラム ファシリテーター養成講座

■会場：神奈川県総合医療会館（神奈川県横浜市中区富士見町3-1）大会議室

■参加費：3,000円

■参加者数：30名（抽選／要事前申込）

■対象：公立小・中学校の教員、保護者、子どもの教育に関心のある人等

■主催 神奈川県教育委員会 教育局支援部 子ども教育支援課
特定非営利活動法人 湘南DVサポートセンター

■日時：2015年 11月20日（金）10:00～16:30

11月21日（土）10:00～16:30

11月22日（日）10:00～16:30

■内容：1日目 オリエンテーション・自己紹介

「いじめ防止プログラム」とは？

「スクールバディ活動」について

2日目 小学生プログラム

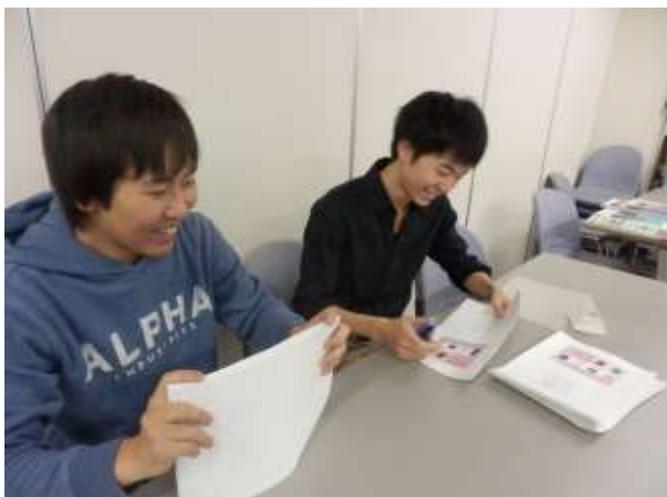
中学生プログラム

3日目 「虐待」「いじめ」について

ゲスト講師・・・吉永陽子（精神科医・長谷川病院院長）

グループディスカッション 演習

「いじめ防止プログラム」は、小・中学校の授業時間を使って行う暴力防止プログラムです。児童・生徒が他者との人間関係について考え、境界や自尊感情について学び、暴力によらないコミュニケーション方法を身につけられるように組み立てられています。プログラム終了後、児童・生徒が主体的に、「スクールバディ」というピアサポートグループを編成し、「映画製作」、「演劇」、「校内放送のDJ」、「新聞・ポスター作り」など、いじめを未然に防ぐための様々な企画を考え、学校内外に暴力防止を訴えていきます。ファシリテーター養成講座では、【いじめ防止プログラム】、【いじめや虐待の知識】、【ファシリテーターの役割】の3つの理解、習得を目指します。





行動のできる第三者を育てよう!

- 一限目
いじめて何だろ?
- 二限目
ロールプレイ
- 三限目
紙芝居

対象 小学4年
時間: 1コマ(45分)
場所: 99目的室
メンバー 教師1名(ホリフタ)
ユースリーダー3名

ルール

- ・他人の意見を否定しない
- ・全員参加型
- ・「いやだ」と思ったら紙を投げる
人に投げたりモノを壊さないこと
- ・つらくなったら退席

紙芝居
↓ 第三者の責持ち
を考えた
グループワーク
↓
発表

